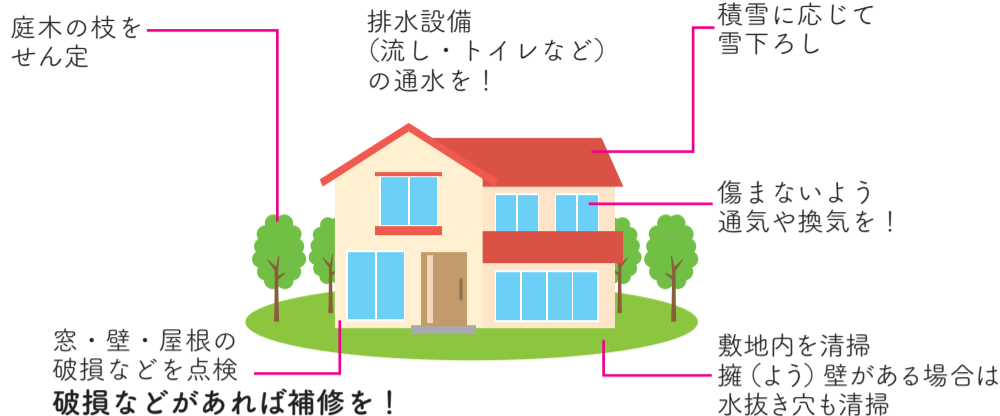


空家を適切に管理できていますか

空家は全国で年々増加しています。適切な管理が行われないと倒壊や健康被害の誘発、景観悪化などのさまざまな問題を引き起こし、周辺環境に大きな影響が及びます。空家を所有する方は、「自分は大丈夫」と思わず、きちんと管理できているか、チェックすることから始めませんか。

問 住宅施策推進課
(☎228-8215 FAX228-8034)

空家管理のポイント



すまい相続・活用セミナー

日時 5月18日(土)
セミナー：13～15時50分
個別相談：16～17時

場所 市役所

要申込 4月26日から先着順



申込方法など詳しくは↑

空家を購入した若年・子育て世帯への補助

市内の空家(中古住宅)を購入した若年世帯・子育て世帯に、購入費用を最大120万円補助します。

対象 次の全てに該当する方

- ・申請者が配偶者などが39歳以下か子どもが18歳未満
- ・市内の賃貸住宅から転居したか市外から転入した



申込方法など詳しくは↑



難病のことご存じですか

難病とは、原因不明で治療法が確立されていない病気のことです。市内には特定医療費(指定難病)受給者証を交付された方が約7,000人います。指定難病患者・小児慢性特定疾病児童などの方が集い、交流し、情報を交換するための拠点「堺市難病患者支援センター」を紹介します。

問 堺市難病患者支援センター
(☎275-5056 FAX275-5038)

堺市難病患者支援センター



場所 堺区旭ヶ丘中町4丁3-1
健康福祉プラザ4階

開所 9～17時30分

閉所 土・日曜日、祝休日

詳しくは→



5月23日は難病の日 難病啓発のための展示

展示を見て、難病への理解を深めませんか。

日程 5月21～27日 場所 市役所本館1階

問 保健医療課 (☎228-7582 FAX222-1406)

療養生活相談
(電話・来所)

就労相談

機関紙
「オアシス」発行

神経難病・
膠原(こうげん)病
電話医療相談

学習会・交流会

病気のあるお子さんの
保護者交流会・
個別相談会

堺の歴史発見記

7 日本鉄炮御由緒大筒絵図(にほんてっぽうごゆいしよおおづつえず)・大筒(複製)

慶長14(1609)年、徳川家康は諸国の鉄砲鍛冶たちに、鉄製の大筒(大砲)を製作するように命じました。鍛冶たちがためらう中、名乗りを上げたのは、堺の鉄砲鍛冶、芝辻理右衛門助延(しばつじりえもんすけのぶ)ただ一人でした。当時の技術では大筒の製作は難しく、助延は2年もの間、試行錯誤を続けます。そして、慶長16(1611)年、全長3m25cm、砲丸の重量約5.6kgにもなる大筒を完成させ、その様子を図面【上写真】に残しました。

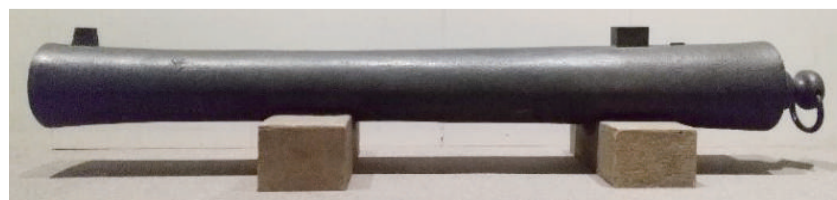
堺市博物館では現在この大筒の複製【下写真】を所蔵しています(実物は靖国神社蔵)。大筒は調査によって、鑄造(熱した鉄を鑄型に流し込む技法)ではなく、鍛造(熱した鉄を叩いて成形する技法)によって製作されたことが分かっています。

これらの資料は、堺市博物館企画展「芝辻理右衛門家文書と堺の鉄砲鍛冶」(6月9日まで)で展示中です。

問 学芸課 (☎245-6201 FAX245-6263)



日本鉄炮御由緒大筒絵図(堺市博物館蔵)



大筒(複製、堺市博物館蔵)